

鳥取大学附属中学校
研究発表大会
学ぶ力を育む
「やりくり」授業の開発

2021年
9月23日（木）

オンライン大会

「やりくり」— 今持っている材料を使って
自分なりの解を求めて思考する、そんな生徒
を育てる授業づくりに挑戦しています。

9:45 10:00 10:30 10:45

12:00 13:00

14:30

16:00

受付	全体会	移動	午前発表	昼食 休憩	午後発表	講演会
----	-----	----	------	----------	------	-----

午前 研究発表 10:45～12:00

教科	学年	発表テーマ	発表者
英語	全	個人から協同で深める思考 「話すこと」「書くこと」を柱として	林 真希 福政 純子 竹川由紀子
音楽	1～3	コロナ禍における音楽分野の「やりくり」授業 ～「楽譜を読む力（知覚）」が感受に与える影響～	横地美奈
健康教育	全	コロナ禍のアサーション授業 ー中学生のコミュニケーションに関する意識ー	岸田佳子

午後 公開授業 13:00～14:30

教科	学年	授業テーマ	授業者
数学	1	問いの生成を軸とした探究型学習	永原益穂
国語	1	聞き上手になろう	藤原一恵
理科	3	議論を通して、確からしい答えをつくろう -どちらの小球が速く駆け抜けるか-	服部和晃
家庭科	2	様々な加熱調理を理解し生活に活かせる 思考を育むやりくり授業	岸本佳代子
社会	3	身近な問題のルール作りで合意形成を図ろう ～ワクチン接種の優先順位問題を通して～	岡真奈美

※授業は事前に録画し、編集しています。

※事前に授業の配信を行う教科もありますので、お早めにお申し込みください。

※本年度の研究大会はオンラインによる開催となります

講演会 14：30～16：00

探究と協同を通じて教科の学びを深め、 つなげる授業づくり

東京大学大学院 教育学研究科
学校教育高度化専攻
教育内容開発コース 教授

藤村 宣之 先生



京都大学教育学部卒業。京都大学大学院教育学研究科において博士（教育学）を取得。

埼玉大学教育学部講師・助教授，名古屋大学大学院教育発達科学研究科准教授，東京大学大学院教育学研究科准教授を経て，2011年より，東京大学大学院教育学研究科教授。

子どもの発達と学習や，国際比較などの心理学的視点から，諸地域の自治体や学校（小学校・中学校・高校）の授業づくり，学校づくりなどにも関わる。

カーネギーメロン大学（アメリカ合衆国）客員研究員，日本学術会議連携会員などを歴任。

—ご著書—

『協同的探究学習で育む「わかる学力」—豊かな学びと育ちを支えるために—』（共編著，ミネルヴァ書房，2018年）

『数学的・科学的リテラシーの心理学—子どもの学力はどう高まるか—』（有斐閣，2012年）

『発達心理学—周りの世界とかわりながら人はいかに育つか—（第2版）』（編著，ミネルヴァ書房，2019年）

『新しい時代の教育方法（改訂版）』（共著，有斐閣，2019年）など 他多数



参加申し込み・お問い合わせ先

9月20日（月）までにQRコードからお申し込みください。
※本年度の大会は免許更新講習の対象ではありません。
※事前に授業の配信を行う教科もありますので、お早めにお申し込みください。

〒680-0945 鳥取市湖山町南4丁目101番地
鳥取大学附属中学校 研究推進部

☎ 0857-31-5175

HP <http://www.chu.fuzoku.tottori-u.ac.jp>

